

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始直後こそレアルが一時的に買い戻される局面も見られたが、商品価格の急落やブラジル経済の見通し悪化、2016年財政目標を巡る閣内対立、大統領弾劾手続きに起因する政治的混迷といった種々の材料が重石となり、引けにかけてはレアル売りが優勢の展開に。一時3. 92台前半までレアル安が進行した。NY原油価格(WTI先物)は、イランが原油輸出を増やす方針を改めて表明し、石油輸出国機構(OPEC)の生産が世界的な供給過剰を悪化させるとの観測が強まつたことを背景に、2009年以来となる35ドル割れまで下落した。また、ブラジル経済の先行きに対する厳しい見方も、レアルのセンチメントを悪化させている。ブラジル中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しが前週の3. 50%減から3. 62%減へ下方修正された他、2016年見通しも2. 31%減から2. 67%減へ悪化した。インフレ率(IPCA)見通しも2015年が10. 44%から10. 61%へ、2016年が6. 70%から6. 80%へそれぞれ引き上げられている。

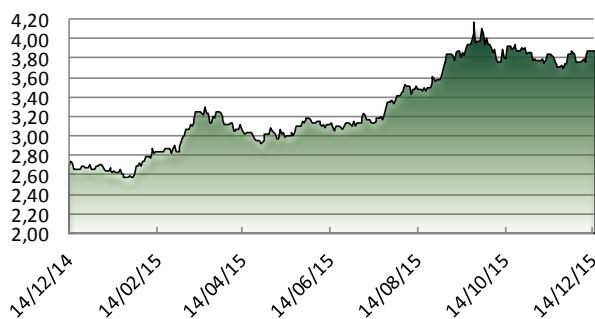
一部地元紙の報道によると、Levy財務相は仮に2016年の財政目標が自身の見通しを下回ったとしても、辞任する意向はない模様。マーケットでは、「2016年のプライマリーバランス黒字目標は対GDP比の0～0. 7%の範囲に収束する」との見方が大勢を占めている。

マーケットデータ

Indicator	Unit	12月11日	12月14日	前日比	11月13日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8728	+0,0006	3,8494	+0,0240
	対円	JPY	31,24	-0,03	31,85	-0,64
	対ユーロ	BRL	4,2566	+0,0052	4,1330	+0,1288
円	対ドル	JPY	121,01	+0,0200	122,61	-1,5800
	対ユーロ	JPY	132,93	+0,11	132,09	+0,95
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	45.263	44.747	-516	46.517	-1.770
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	479,1	471,1	-8,0	434,1	+37,0
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,89	15,91	+0,02	15,54	+0,37
DI Future Jan17 (金利先物)	%	15,99	16,05	+0,06	15,58	+0,47
3 Months US Dollar Libor	%	0,512	0,512	+0,000	0,364	+0,148
CRB Index (国際商品指数)	Index	174,9	174,3	-0,6	184,8	-10,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルス포ットチャート



レアル円スポットチャート

